

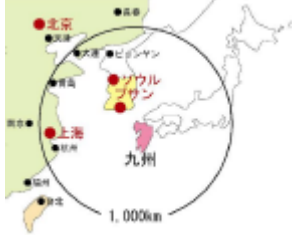
九州地方の概要

～アジアと共に歩む自立・共生社会の創造～

1. 九州地方の現状と課題

アジアのゲートウェイとしての九州

- 上海、北京等のアジアの主要都市と東京圏までの距離はほぼ同じ



災害の多い九州

- 九州の土砂災害は全国7割を占める
- ・発生件数
九州 - 1,326件
全国 - 1,887件



高齢化が進む九州

- 九州の高齢化率は全国平均を大きく上回る

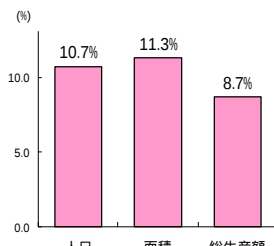
- ・全国平均: 14.5%
- ・九州平均: 17.0%

個性豊かな自然環境・観光資源に恵まれた九州

- 高千穂など歴史文化、別府の温泉や阿蘇、雲仙等の豊かな自然を活かした地域づくりが課題

全国の1割を占める九州

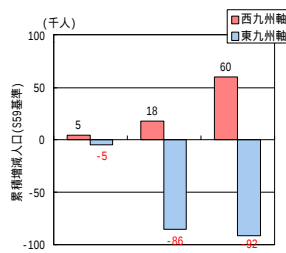
- 人口、面積、総生産額ともに全国の1割を占める



▲九州の対全国シェア

南北・東西間の地域間格差

- 西九州では人口が増加している一方、東九州では減少している



▲社会増減人口(累積)の推移



▲高千穂夜神楽



▲吉野ヶ里歴史公園

2. 九州地方の目指すべき方向

アジアを中心とした拠点へ

- ・アジアの物流拠点としての中枢国際港湾を核とした港づくりや国際クルーズ船に対応した港づくり
- ・国際観光リゾートアイランドとしての拠点、観光ネットワークづくり

個性を活かした多様な地域へ

- ・歴史・文化・芸能や多様な自然を活かした個性ある地域づくり
- ・学び、遊び、安らぎ、癒しの空間としての多自然型農山漁村等の地域づくり

連携して総体的発展へ(九州はひとつ)

- ・自動車、化学、IC等多様な産業の連携・交流を支援する高速交通網づくり
- ・時間距離短縮の大きい新幹線の整備と周辺地域づくり

安全で安心できる暮らしへ

- ・堤防、ダムなどによる洪水防止、渇水被害のない安心して住める川づくり
- ・火山、台風等での災害のない、安全でリダンダンシーのある地域づくり
- ・バリアーのない全ての人にやさしいまちづくり

環境と共生した循環型社会へ

- ・人・環境に優しい河川、道路、港湾、公園等の施設づくり
- ・環境への負荷の少ない循環型社会に向けたまちづくり、排水の再利用や太陽熱発電等エネルギーを有効利用した下水道、庁舎づくり